



発行所
 千葉敬愛高等学校
 同窓会
 千葉県四街道市四街道1522
 ☎ 043 (422) 0131

三密自粛と終息

同窓会会長 櫻井 勇



同窓生の皆様、お元気で過ごしていることと思います。令和の御代は今まで人類が経験したことのない奇病、コロナウイルス禍で始まりました。その結果、餡蜜ならぬ三密という言葉が生まれ、新聞紙上はもちろん日常の会話の中にも多く用いられるようになりました。三密とは密集、密接、密閉の三つのことで、要は人と人との集まり、接触、風通しの悪い場所を避ければ、コロナウイルス禍が拡大化せず、終息に向かうだろうとの期待から、三密を

避けようとスローガン化されたものと考えられます。これがため、まず集会の自粛が奨励された。元号も平成から令和に代わったのだから、国家的な行事も多く予定されていたであろう。しかしこの国家的行事も中止されたり、簡略化されました。これも三密を避けるための一手段でしょう。高等学校行事も、例外ではありませんでした。国民だれもが関心を持っている夏の全国高校野球やインターハイも中止されました。青春をスポーツや学芸に打ち込んだ生徒のその成果を、披露する機会が無くなってしまったのですから、慰めようありません。父兄とて、我が子の青春の成果を観る機会を失った残念さは、さぞ大きかったと思います。

ところで自然界は、人間社会がコロナウイルス、三密自粛と騒いでいるのに、コロナウイルスなものごと、四季折々の姿を見せてくれました。過日千葉県に大きな被害を与えた暴風雨のため、校内の老櫻が倒れたが、学校の尽力により、植え替えられた若櫻が見事な花を咲かせたのを始め、夏には真っ青な葉を見せてくれる樹々、秋に

は菊、もみじ、いちようなどが、我こそがと言わんばかりに美しい姿を競っているのを見ることが出来ます。私たち人間も四季折々に美しい姿を見せてくれる花や樹々にあやかっただけ早く、コロナウイルスになにをするものごと、三密、自粛を守り、コロナウイルスの早期終息を心掛けたいと思います。

さて同窓会活動ですが、世をあげての三密、自粛が叫ばれ、いろいろ

コロナ禍の学校

千葉敬愛高等学校

校長 大森 英一



同窓会の皆様、日頃より本校の発展のため様々なご支援をいただき誠にありがとうございます。昨年のこの会報には、「この会報が皆様のお手元に着く頃には、学校が日常を取り戻していると願いつつ」と締めくくらせていただきましたが、その期待は見事に裏切られてしまいました。文化祭や修学旅

ろな行事が中止、簡略されたため御多分にもれず常任理事会も開かれず、昨年に続き、今年も総会開催を中止することに定まりました。寂しい限りではありますが、会員の皆様や関係者の皆様が、コロナウイルスに罹ることのないよう祈念すると同時に、来年こそは同窓会で皆様の元氣な姿に接することができることを楽しみにしたいと思います。

行も中止となりました。それでも学校は様々な感染予防対策をとりながら、なんとかこの1年を送ってきました。同窓会からも生徒全員分のフェイスシールドを寄贈いただき大変助かりました。感謝を申し上げます。幸い本校では冬休み中に数名の生徒がPCR検査で陽性との判定を受けましたが、休み中ということもあり、大事には至らずに済みました。

3月1日には50名の卒業生を無事に送り出しました。残念ながら保護者の方々には参加を見合わせていただき、インターネットによる配信という形になりました。同窓会入会式も見送られ、各担任から同窓会についての説明を行い、皆様のお仲間としてこれからの千葉敬愛を支えてくれるようお願いを

させていただきました。今年の卒業生は大学入試制度も大きく変わり、それに加えてのコロナ禍、多くの不安を抱えながらの受験でした。しかしながら、東京工業大学をはじめとする国公立大学へ13名の現役合格を果たすなど、素晴らしい成果を上げてくれました。なかでも私の母校である地元千葉大学に、現役で6名、浪人生も含めると7名合格することができました。これまでに無い快挙です。

部活動においても、ソフトボール部が春の全国選抜に出場、ダンス部も日本高校ダンス部選手権新人戦東日本大会で優勝をするなど活躍をしています。

また、4月9日の入学式では472名の新入生を迎えることができました。同窓会や元校長の北原先生、並びに今回の卒業生からのご支援をいただき、数年前の台風で倒れた正門周りの桜の跡地を整備し、天然記念物である高遠コヒガン桜を植えました。残念ながら、暖冬の影響で入学式よりも随分と早く咲いてしまいましたが、元気に育っています。何年後かに、以前のソメイヨシノのように、皆さんに愛される木となつてくれることを願っています。毎日毎日コロナのニュースばかりでとかく暗い気持ちになりがち

ですが、多くの若者たちは逞しく育っています。水泳の池江璃香子しかり、マスターズで優勝したプロゴルファーの松山英樹しかりです。本校を今年卒業した生徒の一人も、昨年春に白血病を発症し特別支援学校で一時預かってもらうなどしましたが、なんとか千葉敬愛生として卒業することができました。その彼はサッカー部でキーパーとして活躍していました。3年生になった直後、突然の発症にもめげることなく、苦しい闘病生活を送りながらもサッカー部員たちにも支えられ、同窓生の一員となつてくれました。皆さんも応援していただければと思います。

本校の教育方針は、建学の精神「敬天愛人」の精神に基づき、教職員一丸となつて生徒一人ひとりとの関係を大切にしながら、21世紀を担う強い使命感と豊かな人間性をもった人材の育成をはかることです。先の見通せないコロナ禍にあつても、多くの若者たちは夢を叶えるために必死に頑張っています。われわれ大人の使命の一つは、そうした若者たちが活躍できる環境を整えてあげることだと思えます。引き続き同窓会の皆様からも応援しただければ幸いです。

千葉敬愛高等学校を退職するにあたって

千葉敬愛高等学校

教頭 安藤 正夫



昭和59年に採用されて、37年が経過しましたが、今年度限りで退職をいたしました。

採用当時、千葉敬愛では800名を超える入学者で、教科主任の吉村公一先生が東京農大に求人に来られて、求職中の私に話が来て採用になりました。採用されてすぐに53名のクラスを担当しました。校長は長戸路信行先生、学年主任は長田勝彦先生でした。修学旅行は九州を北と南から縦断、さらに前団と後団と4団編成。飛行機で往復する予定が、大事故の影響で新幹線と寝台車を利用する事になりました。ところが、ストライキの影響で新幹線が遅れ、宿泊地の阿蘇に着いたときは夜になっていました。卒業式も、あまりに人数が多く、呼名するかどうか議論になった記

憶があります。初めての卒業生を送り出すと、だいぶ学校にも慣れてきました。男子バレーボール部の顧問になつてからは、色々な学校の教員と知り合いになることで千葉県的事も分かるようになってきました。非常勤講師の秋葉先生のお陰で、県総体ベスト8になることができました。長くやっているとそういうこともあるのかと思いましたが、水球部の顧問もやりましたが、これは運良くインターハイのベンチにも座ることができました。良い思い出です。

入学業務部長の時は、受験生が徐々に減り新校舎になつて盛り返したと思つたら、定員割れになった年もありました。教務部長の時に新型インフルエンザが流行し、学級閉鎖や代替授業が目回るような思いもしました。教頭を拝命しましたが、最後はコロナで、それもまだ終息が見えませんが、重要な職をやりましたが、本当に自分で良かったのか、もつとやるべき事があつたんじゃないかと反省しています。

千葉敬愛高等学校の生活を振り返ると、やはり先輩方にかわいがつていただいたこと、同期・後輩の先生方に協力してもらつて何とかここまで来られたと、退職辞令をもつてしみじみと感じました。本当

にありがたいことだと思えます。

退職後は、大学卒業後に帰る予定だった故郷の佐渡島に帰ります。人口が減る一方の所ですが、自分のような者が帰島し少しでも働くことで、島外に出て行った人達が帰島するきっかけになればと考えています。

高校卒業後は同窓会には消極的な姿勢でしたが、一昨年、同窓会の関東支部の集まりに出て、同期に卒業以来で会うことができ、四十年のブランクが一気に消えました。

令和3年卒業生500名が同窓会へ入会

令和3年の卒業生500名を迎える同窓会入会式を、令和3年2月26日に学校体育館で予定していましたが、新型コロナウイルス感染症を考慮し昨年度に続き中止となりました。なお、卒業記念品を同窓会から学校をとおして卒業生に渡しました。また、同窓会クラス幹事として次

クラス監事（敬称略）

- A組 福留 弘崇／蕪木 美優
- B組 天野 悠吾／野田 夏鈴
- C組 林 秀悟／岩渕さくら
- D組 梶本 輝／宮内 理沙
- E組 小泉瑠太郎／鎌田 ゆう
- F組 稲村 裕輝／金子ひめか
- G組 小林 翔／小川 菜々

ずつと佐渡で頑張っている人、定年を機に帰島を考えている人がいることも知ることが出来ました。千葉敬愛高校の同窓会も、若い人達の集まりが良くないとの問題がありますが、年齢を重ねるとありがたさが解ってくるのではないでしょう。千葉敬愛高校の同窓会の今後の隆盛をお祈りし、同窓生の皆さんのご健勝をお祈りして、ご挨拶といたします。ありがとうございました。

- H組 相馬 大輝／上野さくら
- I組 金坂 福久／濱屋 莉子
- J組 大森 駿季／岩澤 佑奈
- K組 佐藤 星／横山奈々美
- L組 戸加里太一／高橋 鈴佳
- M組 菅澤 旭飛／多田 睦

令和2年度生徒部活動奨励金を贈呈

同窓会の生徒部活動奨励規定に基づき令和2年度に優秀な成績を収めた部活動・同好会等へ、次のとおり奨励金を贈呈しました。

なお、2月26日の贈呈式を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響から中止となりましたので、3月17日に校長大森先生にお渡ししました。

- ①ソフトボール部 令和2年度千葉県高等学校新人ソフトボール大会 優勝 3万円
- ②水泳部 第51回千葉県高等学校新人体育大会水泳競技大会水球男子優勝 3万円
- ③マーチングバンド部 ジャパンカップマーチングバンド・バトントワリング全国大会 シニアマーチングバンド部門 第3位 5万円
- ④ダンス部 マイナビHIGH SCHOOL DANCE COMPETITION 2020 Vol.1 東日本LARGEクラス 準優勝 3万円
- ⑤男子バドミントン部 令和2年度千葉県高等学校新人バドミントン大会男子学校対抗 第4位 2万円
- ⑥女子バドミントン部 令和2年度千葉県高等学校3年生バドミントンダブルス代替大会 女子の部 第3位 岩井・古市 2万円
- 令和2年度千葉県高等学校新人バドミントン大会 女子学校対抗 第2位 2万円 個人対抗 ダブルス 4位 中野・富田 2万円
- ⑦男子硬式テニス部 令和2年度千葉県高等学校新人体育大会テニス大会男子シングルス 第4位 高浦 竜希 2万円
- ⑧女子硬式テニス部 令和2年度千葉県高等学校新人体育大会テニス大会女子団体の部 第4位 2万円
- 女子ダブルス 第4位 横山・富田 2万円
- ⑨千葉県高等学校新人陸上競技大会女子棒高跳び 第3位 岩見萌香 2万円
- ⑩弁論部 千葉県高等学校弁論大会 団体の部 最優秀賞 3万円
- 個人の部 藤澤美優 最優秀賞 3万円 荏原萌衣 優秀賞 2万円
- 高津彩希 優秀賞 2万円

今後とも生徒の部活動等の活躍を期待しています。

● 高遠コヒガンザクラの植樹に協賛

令和元年秋の台風により、毎年満開の桜の花を咲かせていた学校正門にあった桜の木が倒木しました。地元の方々や同窓生から寂しくなったとの多くの声をいただき、令和2年度卒業生の記念として、桜の木の植樹をすることとなったことから、同窓会としても趣旨に賛同し協賛しました。高遠コヒガンザクラは桜の色の美しさと同規模の大きさから『天下第一の桜』と称されており、元校長の北原文成先生のご尽力により、伊那市のご協力を得て、長野県天然記念物の高遠コヒガンザクラの植樹が実現しました。



■ 同窓会のあゆみ

令和2年

- 5月下旬 事務局会議書面開催。常任理事会、総会等について協議。
- 6月1日付けで同窓会報「敬愛」第43号を発行。
- 6月下旬 令和2年度常任理事会を書面開催。
- 6月 生徒用教諭用フェイスシールドを寄贈。
- 7月 新型コロナウイルス感染症を考慮し、総会を中止。
- 11月下旬 事務局会議を書面開催。新年会、令和2年度役員・事業計画等について協議。

令和3年

- 1月 新型コロナウイルス感染症を考慮し、千葉敬愛高等学校関係二団体新年会を中止。
- 2月26日(金) 令和2年度卒業生同窓会入会者、500名に記念品を贈る。
- 3月17日(水) 千葉敬愛高等学校にて生徒部活動奨励規定に基づき令和2年度に優秀な成績を修めた部クラブ及び個人に奨励金を贈呈する。
- 3月 高遠コヒガンザクラ記念植樹に協賛
- 4月20日(火) 事務局会議書面開催。会報第44号編集、常任理事会・総会について協議。

先生方の異動

退職	教頭 安藤 正夫 先生 (依願退職)
補佐	事務局長 加藤 宏様 (定年退職)
転出	教諭 高梨 優太 先生 (敬愛学園高校へ)
事務	木村 良子様 (敬愛学園高校へ)
転入	教諭 怡土 健児 先生 (敬愛学園高校より)
事務	小田 麻子様 (学園本部より)
昇格	教頭 吉田 郁司 先生
新任	教諭 半田 貴春 先生 (情報)
教諭	金杉 元樹 先生 (数学)
教諭	荒川 雅史 先生 (地歴公民)

編集後記

令和2年度は、世界中が新型コロナウイルスに翻弄された年となりました。このウイルスに有効だとされるワクチンが開発され、世界中でワクチン接種が始まりましたが、日本は医療関係者の接種すら終了せず、第2段階の65歳以上の接種は、始まったものの、まだまだいつになったら、次の16歳以上65歳未満の国民が終了するのか心配です。重症化が避けられるワクチンが、インフルエンザワクチンのように希望者が、すぐに打てるようになって欲しいものです。そして、来年こそは、同窓会総会の開催をお知らせできるようになることを期待しています。

最後に、同窓会へご要望ご意見がありましたら、お寄せください。同窓会発展のための参考とさせていただきます。

同窓会事務局長 岡野 義 広
 〒284-0005 四街道市四街道一五二二
 千葉敬愛高等学校内 同窓会事務局
 TEL 0434-421101
 FAX 0434-421158
 E-mail chibakidousoukai@gmail.com

令和3年度 千葉敬愛高等学校同窓会総会は中止

依然収束しない新型コロナウイルス感染症を考慮し、誠に残念なことでありますが、令和3年度総会を昨年度に続き中止させていただきます。同窓生の皆様には、ご理解をいただきますようお願いいたします。新型コロナウイルス感染症が早期に収束し、来年こそは皆様とお会いできる総会が開催できますことを期待します。引き続き、密集・密接・密閉の三密を考慮しましょう。